

北海道原水協 F A X ニュース

原水爆禁止北海道協議会 エメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp

電話011(747)7557 fax011(747)7537 2015年5月13日

核兵器なくすのいつ？ 今でしょ！

元気に歩いています

■ 旭川平和行進 ■



5月9日、礼文をスタートした幹線コースは旭川に到着しました。3kmの道のりを20団体・80人が行進。元気にシュプレヒコール、沿道の人も手を振るなどアピールできました。

市役所前で集会、真下紀子日本共産党道議議員ほか、被爆70年核兵器の廃絶をと挨拶しました。霜野洋一道北原水協事務局長が8日に旭川市をはじめ5自治体

を訪問し、日本政府への意見書の要請を行ったことなどを報告しました。

宮越凜玖君(8歳)が平和行進デビュー・・・宣伝カーから母親のシュプレヒコールに小さいメガホンを手に声をあわせて、沿道の人に手もふっていました。

(写真/陸上自衛隊旭川駐屯地内にある北鎮記念館の前を元気に行進)

中央団体のリレー旗が風にも負けずに・・・

『平和こそ最大の福祉 核廃絶を！』ののぼりを掲げて福祉保育労から20代の青年を中心に7人が元気に行進。こののぼりは11日(月)に行われる北見の平和行進につながりました。稚内で風にも負けず行進した全商連の団体旗は旭川までつながりました。核兵器なくせの思いを話したリレー旗は5月31日青森県へひき継ぎます。



「戦争立法許すな！！」新婦人の赤いのぼりが新緑に鮮やかです。行進・集会後の街頭署名行動は、11団体30名が参加してアピール署名が55名から寄せられました。「もっとでかいスピーカーで戦争するなどって下さい」と声をかける市民。署名したインドネシアからの留学生は自分の国は核兵器廃絶に頑張っていると誇らしげに話していました。

